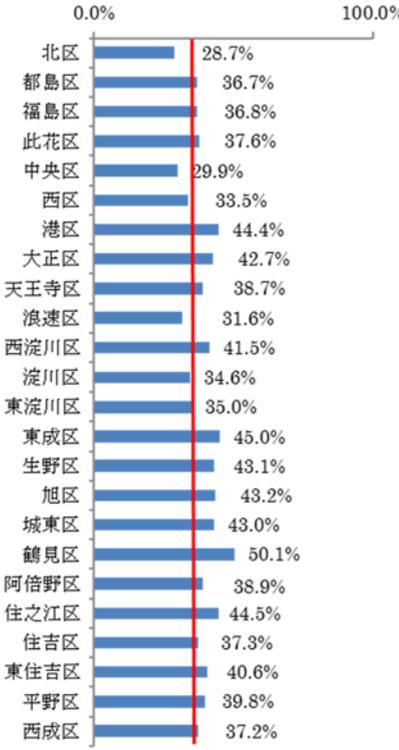


柱 1-Ⅲ-ア 地域活動協議会への支援

① 活動の活性化に向けた支援

30 年度目標の達成状況

目標	30 年度実績	30 年度目標の評価	元年度目標 (設定・変更等)
<p>①地域活動協議会の構成団体が、自分の地域に即した支援を受けることができていると感じた割合</p> <p>29 年度 80%</p> <p>30 年度</p> <p>元年度</p>	<p>24 区中 12 区で目標値を上回った。</p> <p>上段：目標、下段：実績</p> <p>【30年度目標・実績】</p>	<p>未達成</p> <p>福島区、此花区、中央区、大正区、天王寺区、西淀川区、淀川区、東淀川区、住吉区、東住吉区、平野区、西成区の 12 区が未達成</p>	<p>30 年度目標の全区達成には至らなかったが、6 区において元年度目標を上方修正する。</p> <p>枠線あり：目標修正区</p> <p>(理由) 都島区、港区、浪速区、東成区、城東区、鶴見区について、30 年度実績が元年度目標を上回ったため。</p>

目標	30 年度実績	30 年度目標 の評価	元年度目標 (設定・変更等)																																																																																																				
<p>②地域活動協議会を知っている区民の割合</p> <p>29 年度 30%</p> <p>30 年度 35%</p> <p>元年度 40%</p>	<p>24 区中 19 区で目標値以上となった。</p> <p>上段：目標、下段：実績</p> <p>【30年度目標（35%）・実績】</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>区名</th> <th>実績 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>北区</td><td>28.7%</td></tr> <tr><td>都島区</td><td>36.7%</td></tr> <tr><td>福島区</td><td>36.8%</td></tr> <tr><td>此花区</td><td>37.6%</td></tr> <tr><td>中央区</td><td>29.9%</td></tr> <tr><td>西区</td><td>33.5%</td></tr> <tr><td>港区</td><td>44.4%</td></tr> <tr><td>大正区</td><td>42.7%</td></tr> <tr><td>天王寺区</td><td>38.7%</td></tr> <tr><td>浪速区</td><td>31.6%</td></tr> <tr><td>西淀川区</td><td>41.5%</td></tr> <tr><td>淀川区</td><td>34.6%</td></tr> <tr><td>東淀川区</td><td>35.0%</td></tr> <tr><td>東成区</td><td>45.0%</td></tr> <tr><td>生野区</td><td>43.1%</td></tr> <tr><td>旭区</td><td>43.2%</td></tr> <tr><td>城東区</td><td>43.0%</td></tr> <tr><td>鶴見区</td><td>50.1%</td></tr> <tr><td>阿倍野区</td><td>38.9%</td></tr> <tr><td>住之江区</td><td>44.5%</td></tr> <tr><td>住吉区</td><td>37.3%</td></tr> <tr><td>東住吉区</td><td>40.6%</td></tr> <tr><td>平野区</td><td>39.8%</td></tr> <tr><td>西成区</td><td>37.2%</td></tr> </tbody> </table>	区名	実績 (%)	北区	28.7%	都島区	36.7%	福島区	36.8%	此花区	37.6%	中央区	29.9%	西区	33.5%	港区	44.4%	大正区	42.7%	天王寺区	38.7%	浪速区	31.6%	西淀川区	41.5%	淀川区	34.6%	東淀川区	35.0%	東成区	45.0%	生野区	43.1%	旭区	43.2%	城東区	43.0%	鶴見区	50.1%	阿倍野区	38.9%	住之江区	44.5%	住吉区	37.3%	東住吉区	40.6%	平野区	39.8%	西成区	37.2%	<p>未達成</p> <p>（北区、中央区、西区、浪速区、淀川区の 5 区が未達成）</p>	<p>30 年度目標の全区達成には至らなかったが、10 区において元年度目標を上方修正する。</p> <p>枠線あり：目標修正区</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>区名</th> <th>元年度目標 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>北区</td><td>40.0%</td></tr> <tr><td>都島区</td><td>40.0%</td></tr> <tr><td>福島区</td><td>40.0%</td></tr> <tr><td>此花区</td><td>40.0%</td></tr> <tr><td>中央区</td><td>40.0%</td></tr> <tr><td>西区</td><td>40.0%</td></tr> <tr><td>港区</td><td>45.0%</td></tr> <tr><td>大正区</td><td>42.7%</td></tr> <tr><td>天王寺区</td><td>40.0%</td></tr> <tr><td>浪速区</td><td>40.0%</td></tr> <tr><td>西淀川区</td><td>42.0%</td></tr> <tr><td>淀川区</td><td>40.0%</td></tr> <tr><td>東淀川区</td><td>40.0%</td></tr> <tr><td>東成区</td><td>45.0%</td></tr> <tr><td>生野区</td><td>44.0%</td></tr> <tr><td>旭区</td><td>44.0%</td></tr> <tr><td>城東区</td><td>44.0%</td></tr> <tr><td>鶴見区</td><td>51.0%</td></tr> <tr><td>阿倍野区</td><td>40.0%</td></tr> <tr><td>住之江区</td><td>46.0%</td></tr> <tr><td>住吉区</td><td>40.0%</td></tr> <tr><td>東住吉区</td><td>41.0%</td></tr> <tr><td>平野区</td><td>40.0%</td></tr> <tr><td>西成区</td><td>40.0%</td></tr> </tbody> </table> <p>(理由)</p> <p>港区、大正区、西淀川区、東成区、生野区、旭区、城東区、鶴見区、住之江区、東住吉区について、30 年度実績が元年度目標を上回ったため。</p>	区名	元年度目標 (%)	北区	40.0%	都島区	40.0%	福島区	40.0%	此花区	40.0%	中央区	40.0%	西区	40.0%	港区	45.0%	大正区	42.7%	天王寺区	40.0%	浪速区	40.0%	西淀川区	42.0%	淀川区	40.0%	東淀川区	40.0%	東成区	45.0%	生野区	44.0%	旭区	44.0%	城東区	44.0%	鶴見区	51.0%	阿倍野区	40.0%	住之江区	46.0%	住吉区	40.0%	東住吉区	41.0%	平野区	40.0%	西成区	40.0%
区名	実績 (%)																																																																																																						
北区	28.7%																																																																																																						
都島区	36.7%																																																																																																						
福島区	36.8%																																																																																																						
此花区	37.6%																																																																																																						
中央区	29.9%																																																																																																						
西区	33.5%																																																																																																						
港区	44.4%																																																																																																						
大正区	42.7%																																																																																																						
天王寺区	38.7%																																																																																																						
浪速区	31.6%																																																																																																						
西淀川区	41.5%																																																																																																						
淀川区	34.6%																																																																																																						
東淀川区	35.0%																																																																																																						
東成区	45.0%																																																																																																						
生野区	43.1%																																																																																																						
旭区	43.2%																																																																																																						
城東区	43.0%																																																																																																						
鶴見区	50.1%																																																																																																						
阿倍野区	38.9%																																																																																																						
住之江区	44.5%																																																																																																						
住吉区	37.3%																																																																																																						
東住吉区	40.6%																																																																																																						
平野区	39.8%																																																																																																						
西成区	37.2%																																																																																																						
区名	元年度目標 (%)																																																																																																						
北区	40.0%																																																																																																						
都島区	40.0%																																																																																																						
福島区	40.0%																																																																																																						
此花区	40.0%																																																																																																						
中央区	40.0%																																																																																																						
西区	40.0%																																																																																																						
港区	45.0%																																																																																																						
大正区	42.7%																																																																																																						
天王寺区	40.0%																																																																																																						
浪速区	40.0%																																																																																																						
西淀川区	42.0%																																																																																																						
淀川区	40.0%																																																																																																						
東淀川区	40.0%																																																																																																						
東成区	45.0%																																																																																																						
生野区	44.0%																																																																																																						
旭区	44.0%																																																																																																						
城東区	44.0%																																																																																																						
鶴見区	51.0%																																																																																																						
阿倍野区	40.0%																																																																																																						
住之江区	46.0%																																																																																																						
住吉区	40.0%																																																																																																						
東住吉区	41.0%																																																																																																						
平野区	40.0%																																																																																																						
西成区	40.0%																																																																																																						

目標	30 年度実績	30 年度目標の評価	元年度目標 (設定・変更等)
<p>③地域活動協議会の構成団体が、地域活動協議会に求められている準行政的機能を認識している割合</p> <p>29 年度 80%</p> <p>30 年度</p> <p>元年度</p>	<p>24 区中 6 区が目標値以上となった。</p> <p>上段：目標、下段：実績</p> <p>【30年度目標・実績】</p>	<p>未達成</p> <p>都島区、西淀川区、東淀川区、生野区、旭区、住之江区の 6 区が達成</p>	<p>30 年度目標の全区達成には至らなかったが、5 区において元年度目標を上方修正する。</p> <p>枠線あり：目標修正区</p> <p>(理由)</p> <p>西淀川区、東淀川区、生野区、旭区、住之江区について、30 年度実績が元年度目標を上回ったため。</p>

取組の実施状況

※各区状況については、[別冊]をご覧ください。

30年度の取組内容	30年度の主な取組実績	課題	元年度の取組内容
<p>①地域実情に応じたきめ細かな支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 各区が取組の進捗状況・目標達成状況に応じて必要な対策を検討する際に活用できるよう、区長会議安全・環境・防災部会において、各区の取組内容を共有する。 地域ニーズの把握により「地域カルテ」を充実させるとともに、「地域カルテ」を活用し、地域課題に即した支援を行う。また、各地域における会議等での意見交換や課題解決の話し合いを促進する。 地域状況や課題を共有し、地域活動協議会が必要とする支援を行う。 一部の区では、各地域担当間、各課を横断した情報共有及び課題解決方策の検討を行うための会議を開催する。 区を越えた地域活動協議会の事例共有や連携促進のための交流の場について、区長会議のもと実施方法等を検証し、必要に応じて開催する。 	<ul style="list-style-type: none"> 各区が取組の進捗状況・目標達成状況に応じて必要な対策を検討する際に活用できるよう、区長会議安全・環境・防災部会のもと、29年度末時点の進捗状況を参考に、北区、此花区、港区、住之江区への取材を実施した。(6～7月)また、事例共有会において取材事例の他、参考となる取組を共有した。(10月) 各地域における「地域カルテ」の活用を支援するため、「地域カルテ」の活用に関する職員研修を実施した。(8月・11月) 「地域カルテ」の作成・充実に関する支援とともに、「地域カルテ」を活用し、地域活動協議会が必要とする地域課題に即した支援を行った。 中間支援組織、区社協等と連携し、地域状況や課題、地域活動に役立つ情報等の収集・提供を実施した。 一部の区では、区役所組織を横断した情報共有会議での内容を記録し、区役所内での情報共有を図りながら、地域特性に応じた支援に取り組んだ。 区を越えた地域活動協議会の事例共有や連携促進のための交流の場について、29年度のアンケート結果を踏まえ、開催した。 一部の区では、全地域において地域カルテの作成を予定していたが、1地域にとどまった。 	<ul style="list-style-type: none"> 各地域で、地域課題や地域ニーズを的確に把握し、解決手法を話し合うとともに、「地域カルテ」の内容を充実させる必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、各区が取組の進捗状況・目標達成状況に応じて必要な対策を検討する際に活用できるよう、区長会議安全・環境・防災部会において、各区の取組内容を共有する。(通年) 各地域における会議等での地域課題や地域ニーズ、解決手法についての話し合い等を通じて「地域カルテ」を充実させることで、より地域課題に即した支援を行う。(通年) 引き続き、地域状況や課題を共有し、地域活動協議会が必要とする支援を行う。(通年) 引き続き、区を越えた地域活動協議会の事例共有や連携促進のための交流の場について、区長会議のもと実施方法等を検証し、必要に応じて開催する。(通年) 一部の区では、組織横断的な連携が図れるよう、情報共有会議を開催するとともに、その会議録を周知し、職員全体で地域特性に応じた支援に取り組む。(通年) 一部の区では、各地域と地域課題の共有を行い、地域カルテの作成を支援する。(通年)
<p>②地域活動協議会の認知度向上に向けた支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 各区が取組の進捗状況・目標達成状況に応じて必要な対策を検討する際に活用できるよう、区長会議安全・環境・防災部会において、各区の取組内容を共有 	<ul style="list-style-type: none"> 各区が取組の進捗状況・目標達成状況に応じて必要な対策を検討する際に活用できるよう、区長会議安全・環境・防災部会のもと、29年度末時点の進捗状況を参考に、北区、此花区、港区、住之江区への取材を実施した。(6～ 	<ul style="list-style-type: none"> 地域活動協議会の活動についての認知度が向上するためには、幅広い人に情報が伝わる必要がある。 一部の区で 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、各区が取組の進捗状況・目標達成状況に応じて必要な対策を検討する際に活用できるよう、区長会議安全・環境・防災部会において、各区の取組内容を共有する。(通年) 引き続き、区のホームページやSNSをはじめ、広報紙や地域活動紹介したリーフレットなど、様々な広報媒体を通じて、

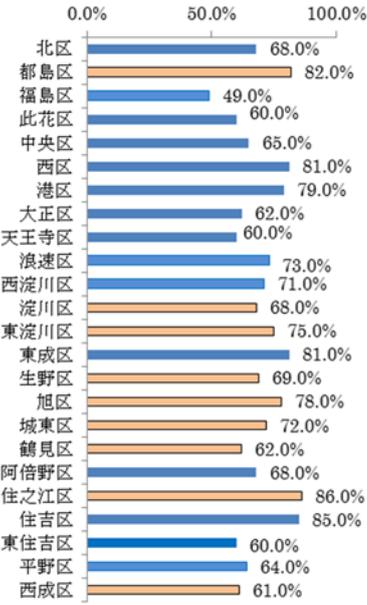
30年度の取組内容	30年度の主な取組実績	課題	元年度の取組内容
<p>する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区のホームページやSNSをはじめ、広報紙やリーフレットなど、様々な広報媒体を通じて、地域活動の紹介を行う。 ・課題を抽出して「地域カルテ」を更新し、支援していく。 ・転入者への転入時の案内などの機会を捉えて、地域活動への参加を呼びかける。 ・小学校前の掲示板で地域活動協議会の取組を紹介する。 ・一部の区では、マンション住民を対象に、防災講座の開催をはじめ、防災のワークショップ運営や防災マニュアルの策定を支援することで、マンション内の住民交流を促進し、コミュニティ形成へと誘導するとともに、地域活動協議会を紹介する。 ・一部の区では、まちづくりセンターと連携し、各地域活動協会の広報の重要性の理解を促進し、地域活動協議会紹介リーフレットを作成する。 	<p>7月)また、事例共有会において取材事例の他、参考となる取組を共有した。(10月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区のホームページ、SNS、広報紙、紹介コーナーをはじめ、リーフレット、チラシ、ポスター、デジタルサイネージなど、様々な広報媒体を通じて、地域活動の紹介を行った。 ・一部の区では、区内高校生の協力のもと各地域活動協議会のポスターを作成した。 ・課題を抽出して、随時「地域カルテ」の更新の支援を行った。 ・転入者への転入時の案内などの機会に、地域活動への参加を呼びかけた。 ・小学校前の掲示板で地域活動協議会の取組を紹介した。 ・一部の区では、マンション内の住民交流を促進し、コミュニティ形成へと誘導するため、29年度送付したDMに回答があったマンションから重点的に働きかけを始めた。 ・一部の区では、ケーブルテレビと連携し、地域活動協議会や同会長会の紹介、地域の各種イベント紹介を実施した。 ・一部の区では、各地域活動協議会広報担当者等を対象に、地域公共人材を活用して広報研修会を開催した。各担当者による意見交換を行うとともに、専門的な観点から効果的な広報のノウハウ、地域活動協議会紹介リーフレット作成にあたってのアドバイスを行い、各地活協でオリジナルのリーフレットを作成し、各地域内で配布するなど、認知度向上に取り組んだ。 	<p>は、広報による活動者の負担増を考慮し、持続可能な広報による支援が必要がある。</p>	<p>地域活動の紹介を行う。(通年)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、課題を抽出して「地域カルテ」を更新し、支援していく。(通年) ・引き続き、転入者への転入時の案内などの機会を捉えて、地域活動への参加を呼びかける。(通年) ・引き続き、小学校前の掲示板で地域活動協議会の取組を紹介する。(通年) ・一部の区では、マンション住民を対象に、防災講座の開催をはじめ、防災の基本ルール作り等の支援において、地域活動協議会の取組を紹介し、地域活動の必要性と地域活動等への参加を呼びかける。(通年) ・一部の区では、まちづくりセンターと連携し、地域活動協議会紹介リーフレットの活用を支援する。(通年)

30年度の取組内容	30年度の主な取組実績	課題	元年度の取組内容
<p>③地域活動協議会に期待する準行政的機能の趣旨についての理解度向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 各区が取組の進捗状況・目標達成状況に応じて必要な対策を検討する際に活用できるよう、区長会議安全・環境・防災部会において、各区の取組内容を共有する。 29年度のeラーニングの結果を分析し、理解度が低かった項目を中心に資料を作成し、理解を深める。 地域を担当する職員全員が、eラーニングを受講する。 地域事業や地域活動協議会意見交換会などの機会を活用し、役員をはじめ地域住民の理解が深まるよう、説明を行う。 準行政的機能の理解促進を図るためのチラシやリーフレットを作成し、周知を行う。 ホームページ、SNS（Facebook、Twitterなど）や広報紙・掲示板等の多様な媒体を活用して、地域活動協議会の役割について情報発信を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 各区が取組の進捗状況・目標達成状況に応じて必要な対策を検討する際に活用できるよう、区長会議安全・環境・防災部会のもと、29年度末時点の進捗状況を参考に、北区、此花区、港区、住之江区への取材を実施した。（6～7月）また、事例共有会において取材事例の他、参考となる取組を共有した。（10月） さらに、区を越えた地域活動協議会の事例共有や連携促進のための交流の場において説明を行った。（2月） 29年度のeラーニングの結果を分析し、学習用資料を作成し、市民協働職員研修において講義を実施した。（5～6月） 地域を担当する職員を対象にeラーニングを実施した。（7～8月・9～11月） 地域事業や地域活動協議会の運営委員会や意見交換会などの機会を活用し、役員をはじめ地域住民の理解が深まるよう、説明を行った。 準行政的機能の理解促進を図るためのチラシ等を配布した。 ホームページ、SNS（Facebook、Twitterなど）や広報紙・掲示板等の多様な媒体を活用して、地域活動協議会の役割について情報発信を行った。 一部の区では、転入者に地域活動チラシを配付した。 	<ul style="list-style-type: none"> 理解度向上のためには、機会をとらえて繰り返し説明する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、各区が取組の進捗状況・目標達成状況に応じて必要な対策を検討する際に活用できるよう、区長会議安全・環境・防災部会において、各区の取組内容を共有する。（通年） 引き続き、30年度のeラーニングの結果を分析し、理解度が低かった項目を中心に資料を作成し、理解を深める。（上期） 地域を担当する職員全員が受講するeラーニングを早期に実施するとともに、理解度が低い項目についてポイントをまとめた資料を作成して職員の理解を深め、区民への理解促進につなげる。（上期） 引き続き、地域事業や地域活動協議会意見交換会などの機会を活用し、役員をはじめ地域住民の理解が深まるよう、説明を行う。（通年） 構成団体向けの理解促進を図るためのチラシを作成し、周知する。（通年） 引き続き、ホームページ、SNS（Facebook、Twitterなど）や広報紙・掲示板等の多様な媒体を活用して、地域活動協議会の役割について情報発信を行う。（通年）

柱 1-Ⅲ-ア 地域活動協議会への支援

② 総意形成機能の充実

30 年度目標の達成状況

目標	30 年度実績	30 年度目標の評価	元年度目標 (設定・変更等)
<p>総意形成機能を認識している地域活動協議会の構成団体の割合</p> <p>29 年度</p> <p>各地域活動協議会からの推薦を受けた区政会議の委員を選定している区の数 20 区 (28 年度実績 17 区)</p> <p>30 年度</p>  <p>元年度</p> 	<p>24 区中 11 区が目標値を上回った。</p> <p>上段：目標、下段：実績</p> <p>【30年度目標・実績】</p> 	<p>未達成</p> <p>北区、福島区、此花区、中央区、西区、港区、大正区、天王寺区、浪速区、西淀川区、東成区、住吉区、平野区の 13 区が未達成</p>	<p>30 年度目標の全区達成には至らなかったが、9 区において元年度目標を上方修正する。</p> <p>枠線あり：目標修正区</p>  <p>(理由)</p> <p>都島区、淀川区、東淀川区、生野区、旭区、城東区、鶴見区、住之江区、西成区について、30 年度実績が元年度目標を上回ったため。</p>

取組の実施状況

※各区状況については、[別冊]をご覧ください。

30年度の取組内容	30年度の主な取組実績	課題	元年度の取組内容
<p>①地域活動協議会の認知度向上に向けた支援（Ⅲ-ア-①の取組②の再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> 区ホームページやSNSをはじめ、広報紙やリーフレットなど、様々な広報媒体を通じて、地域活動の紹介を行う。 課題を抽出して「地域カルテ」を更新し、支援していく。 転入者への転入時の案内などの機会を捉えて、地域活動への参加を呼びかける。 小学校前の掲示板で地域活動協議会の取組を紹介する。 一部の区では、マンション住民を対象に、防災講座の開催をはじめ、防災のワークショップ運営や防災マニュアルの策定を支援することで、マンション内の住民交流を促進し、コミュニティ形成へと誘導するとともに、地域活動協議会を紹介する。 	<ul style="list-style-type: none"> 区のホームページ、SNS、広報紙、紹介コーナーをはじめ、リーフレット、チラシ、ポスター、デジタルサイネージなど、様々な広報媒体を通じて、地域活動の紹介を行った。 一部の区では、区内高校生の協力のもと各地域活動協議会のポスターを作成した。 課題を抽出して、随時「地域カルテ」の更新の支援を行った。 転入者への転入時の案内などの機会に、地域活動への参加を呼びかけた。 小学校前の掲示板で地域活動協議会の取組を紹介した。 一部の区では、マンション内の住民交流を促進し、コミュニティ形成へと誘導するため、29年度送付したDMに回答があったマンションから重点的に働きかけを始めた。 一部の区では、ケーブルテレビと連携し、地域活動協議会や同会長会の紹介、地域の各種イベント紹介を実施した 一部の区では、各地域活動協議会広報担当者等を対象に、地域公共人材を活用して広報研修会を開催した。各担当者による意見交換を行うとともに、専門的な観点から効果的な広報のノウハウ、地域活動協議会紹介リーフレット作成にあたってのアドバイスをを行い、各地協協でオリジナルのリーフレットを作成し、各地域内で配布するなど、認知度向上に取り組んだ。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域活動協議会の活動についての認知度が向上するためには、幅広い人に情報が伝わる必要がある。 一部の区では、広報による活動者の負担増を考慮し、持続可能な広報となるよう支援する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 各区が取組の進捗状況・目標達成状況に応じて必要な対策を検討する際に活用できるよう、区長会議安全・環境・防災部会において、各区の取組内容を共有する。（通年） 引き続き、区ホームページやSNSをはじめ、広報紙や地域活動紹介したリーフレットなど、様々な広報媒体を通じて、地域活動の紹介を行う。（通年） 引き続き、課題を抽出して「地域カルテ」を更新し、支援していく。（通年） 引き続き、転入者への転入時の案内などの機会を捉えて、地域活動への参加を呼びかける。（通年） 引き続き、小学校前の掲示板で地域活動協議会の取組を紹介する。（通年） 一部の区では、マンション住民を対象に、防災講座の開催をはじめ、防災の基本ルール作り等の支援において、地域活動協議会の取組を紹介し、地域活動の必要性と地域活動等への参加を呼びかける。（通年） 一部の区では、まちづくりセンターと連携し、地域活動協議会紹介リーフレットの活用を支援する。（通年）
<p>②地域活動協議会に期待する総意形成機能の趣旨についての理解度向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 29年度のeラーニングの結果を分析し、理解度が低かった項目を中心に資料を作成し、理解を深める。 地域を担当する職員全員が、eラーニングを受講する。 地域事業や地域活動協議会意見交換会などの機会を活用し、役員をはじめ地域住民の理解が深まるよう、説明を行う。 総意形成機能の理解促進 	<ul style="list-style-type: none"> 29年度のeラーニングの結果を分析し、学習用資料を作成し、市民協働職員研修において講義を実施した。（5～6月） 地域を担当する職員を対象にeラーニングを実施した。（7～8月） 地域事業や地域活動協議会の運営委員会や意見交換会などの機会を活用し、役員をはじめ地域住民の理解が深まるよう、説明を行った。 総意形成機能の理解促進を図るためのチラシを作成し、周知を行った。 ホームページ、SNS（Face 	<ul style="list-style-type: none"> 理解度向上のためには、機会をとらえて繰り返し説明する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、30年度のeラーニングの結果を分析し、理解度が低かった項目を中心に資料を作成し、理解を深める。（上期） 地域を担当する職員全員が受講するeラーニングを早期に実施するとともに、理解度が低い項目についてポイントをまとめた資料を作成して職員の理解を深め、区民への理解促進につなげる。（上期） 引き続き、地域事業や地域活動協議会意見交換会などの機会を活用し、

30年度の取組内容	30年度の主な取組実績	課題	元年度の取組内容
<p>を図るためのチラシやリーフレットを作成し、周知を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームページ、SNS（Facebook、Twitterなど）や広報紙・掲示板等の多様な媒体を活用して、地域活動協議会の役割について情報発信を行う。 	<p>book、Twitterなど）や広報紙・掲示板等の多様な媒体を活用して、地域活動協議会の役割について情報発信を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 一部の区では、転入者に地域活動チラシを配付した。 		<p>役員をはじめ地域住民の理解が深まるよう、説明を行う。（通年）</p> <ul style="list-style-type: none"> 構成団体向けの理解促進を図るためのチラシを作成し、周知する。（通年） 引き続き、ホームページ、SNS（Facebook、Twitterなど）や広報紙・掲示板等の多様な媒体を活用して、地域活動協議会の役割について情報発信を行う。（通年）
<p>③総意形成機能を発揮するために備えておくべき要件の確認など</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域活動協議会運営委員会などにおいて、要件を満たしているかの確認を定期的に行うとともに、必要に応じて助言・指導を行う。 各地域活動協議会役員会や運営委員会、地域活動協議会の会長が集まる会や補助金説明会等の機会を通じて周知徹底を図る。 地域活動協議会が意思決定した内容・経緯等について、地域活動協議会の広報紙・ホームページ、市民活動ポータルサイトなどで公開できるよう、中間支援組織と連携し支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域活動協議会運営委員会などにおいて、要件を満たしているかの確認を定期的に行うとともに、助言・指導を行った。 各地域活動協議会役員会や運営委員会、地域活動協議会の会長が集まる会や補助金説明会等の機会を通じて、総意形成機能を発揮するために備えておくべき要件について周知を行った。 地域活動協議会が意思決定した内容・経緯等について、地域活動協議会の広報紙・ホームページ、市民活動ポータルサイトなどで公開できるよう、中間支援組織と連携し支援を行った。 一部の区では、予算決算情報については、各地域活動協議会広報紙に掲載することにより、順次住民への周知を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 理解度向上のためには、機会をとらえて繰り返し説明する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、地域活動協議会運営委員会などにおいて、要件を満たしているかの確認を定期的に行うとともに、必要に応じて助言・指導を行う。（通年） 引き続き、各地域活動協議会役員会や運営委員会、地域活動協議会の会長が集まる会や補助金説明会等の機会を通じて周知徹底を図る。（通年） 引き続き、地域活動協議会が意思決定した内容・経緯等について、地域活動協議会の広報紙、ホームページ、市民活動総合ポータルサイトなどで公開できるよう、中間支援組織と連携し支援を行う。（通年）

柱1-Ⅲ-イ 多様な主体のネットワーク拡充への支援

30 年度目標の達成状況

目標	30 年度実績	30 年度目標 の評価	元年度目標 (設定・変更等)																																																		
<p>各区において、新たに地域活動協議会とNPO及び企業等とが連携した取組を行った件数</p> <p>29 年度 各区 5 件 30 年度 各区 5 件 元 年度 各区 5 件</p>	<p>24 区中 24 区が目標値以上となった。</p> <p>【30年度目標（各区 5 件）・実績】</p> <table border="1"> <caption>30年度実績 (各区の取組件数)</caption> <thead> <tr> <th>区名</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>北区</td><td>7件</td></tr> <tr><td>都島区</td><td>11件</td></tr> <tr><td>福島区</td><td>7件</td></tr> <tr><td>此花区</td><td>7件</td></tr> <tr><td>中央区</td><td>10件</td></tr> <tr><td>西区</td><td>5件</td></tr> <tr><td>港区</td><td>7件</td></tr> <tr><td>大正区</td><td>5件</td></tr> <tr><td>天王寺区</td><td>5件</td></tr> <tr><td>浪速区</td><td>8件</td></tr> <tr><td>西澁川区</td><td>19件</td></tr> <tr><td>澁川区</td><td>12件</td></tr> <tr><td>東澁川区</td><td>10件</td></tr> <tr><td>東成区</td><td>5件</td></tr> <tr><td>生野区</td><td>13件</td></tr> <tr><td>旭区</td><td>6件</td></tr> <tr><td>城東区</td><td>10件</td></tr> <tr><td>鶴見区</td><td>7件</td></tr> <tr><td>阿倍野区</td><td>8件</td></tr> <tr><td>住之江区</td><td>17件</td></tr> <tr><td>住吉区</td><td>17件</td></tr> <tr><td>東住吉区</td><td>5件</td></tr> <tr><td>平野区</td><td>11件</td></tr> <tr><td>西成区</td><td>5件</td></tr> </tbody> </table>	区名	件数	北区	7件	都島区	11件	福島区	7件	此花区	7件	中央区	10件	西区	5件	港区	7件	大正区	5件	天王寺区	5件	浪速区	8件	西澁川区	19件	澁川区	12件	東澁川区	10件	東成区	5件	生野区	13件	旭区	6件	城東区	10件	鶴見区	7件	阿倍野区	8件	住之江区	17件	住吉区	17件	東住吉区	5件	平野区	11件	西成区	5件	達成	<p>変更なし</p> <p>(理由) 予定通り取組が進捗しているため。</p>
区名	件数																																																				
北区	7件																																																				
都島区	11件																																																				
福島区	7件																																																				
此花区	7件																																																				
中央区	10件																																																				
西区	5件																																																				
港区	7件																																																				
大正区	5件																																																				
天王寺区	5件																																																				
浪速区	8件																																																				
西澁川区	19件																																																				
澁川区	12件																																																				
東澁川区	10件																																																				
東成区	5件																																																				
生野区	13件																																																				
旭区	6件																																																				
城東区	10件																																																				
鶴見区	7件																																																				
阿倍野区	8件																																																				
住之江区	17件																																																				
住吉区	17件																																																				
東住吉区	5件																																																				
平野区	11件																																																				
西成区	5件																																																				

取組の実施状況

※②を除く各区状況については、[別冊]をご覧ください。

30 年度の取組内容	30 年度の主な取組実績	課題	元年度の取組内容
<p>①様々な活動主体の情報収集</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域活動協議会連絡会議や交流会等でポータルサイトの掲載状況の提供や、活用方法などの周知を行う。 一部の区では、イベントの実施報告のポータルサイト掲載や、区事業のポータルサイト登録などの情報発信を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域活動協議会連絡会議や交流会等でポータルサイトの活用方法などの周知を行った。 一部の区では、イベントの実施報告やボランティア募集に関連する区事業を市民活動総合ポータルサイトなどにより情報発信を行った。 一部の区では、会議やイベント等で、ポータルサイトの周知を行う予定であったが、ポータルサイトの周知内容にすぐイベントがなかったため、地域活動協議会の事務局担当者が集まる会議の場での周知にとどまった。 	<ul style="list-style-type: none"> ポータルサイトの活用について理解の促進が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、地域活動協議会連絡会議や交流会等でポータルサイトの掲載状況の提供や、活用方法などの周知を行う。(通年) 一部の区では、引き続き、イベントの実施報告のポータルサイト掲載や、区事業のポータルサイト登録などの情報発信を行う。(通年)

30年度の取組内容	30年度の主な取組実績	課題	元年度の取組内容
<p>②企業等とのネットワークの積極的な活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携企業等がもつネットワークやリソースなどの強みを分析、整理し、庁内ポータルに掲載する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・包括連携協定締結企業がもつ強みや他都市を含めた連携事例を庁内ポータルに掲載した。 ・包括連携協定締結企業以外の企業等がもつ強みやネットワークを活かした社会貢献活動と市民活動団体との特色ある連携取組事例を庁内ポータルに掲載した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・連携による効果等が各所属に十分に伝わっていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・包括連携協定締結企業に関する各種情報や、連携事例を更新するとともに、包括連携協定締結企業以外の連携企業等がもつネットワークやリソースなどの強みを分析、整理し、庁内ポータルに掲載する。(通年)
<p>③交流やコーディネートの場づくりなど</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動協議会、企業、NPOとを結びつけられるよう、取組事例の紹介を行うとともに、多様な活動主体間の交流の場やコーディネートの場、区で立ち上げたネットワークを活用し、連携を促進する。 ・一部の区では、区に設置した市民活動相談窓口を活用し、多様な活動主体間のコーディネートを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動協議会、企業、NPOとを結びつけられるよう、取組事例の紹介を行うとともに、区役所主催の交流会などの多様な活動主体間の交流の場、区で立ち上げたネットワークを活用し、連携を促進した。 ・一部の区では、区に設置した市民活動相談窓口を活用し、団体間同士の協力を結び付けた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な活動主体の活動状況などの情報を収集しておく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な活動主体の活動状況について、最新の情報を収集しながら、引き続き、地域活動協議会、企業、NPOを結びつけられるよう、取組事例の紹介を行うとともに、多様な活動主体間の交流の場やコーディネートの場、区で立ち上げたネットワークを活用し、連携を促進する。(通年) ・一部の区では、引き続き、区に設置した市民活動相談窓口を活用し、多様な活動主体間のコーディネートを行う。(通年)
<p>④地縁型団体への情報提供など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のニーズや課題に適した活動が行えるよう、市民活動総合ポータルサイトなどで、連携事例や適切な支援メニューの情報提供を行う。 ・より連携協働のメリットが活かせる情報を収集及び提供するため、地域ニーズの把握を行うほか、具体的な取組事例の報告や情報交換の活性化を図る。 ・各区が取組の進捗状況・目標達成状況に応じて必要な対策を検討する際に活用できるよう、各区における様々な活動主体間の連携に基づく取組を把握し、区長会議安全・環境・防災部会において、各区の取組内容を共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民活動総合ポータルサイトを活用し、地域のニーズや課題を把握し、必要に応じて他の活動主体との連携について情報提供を行った。 ・より連携協働のメリットが活かせる情報を収集及び提供するため、地域ニーズの把握を進め、具体的な取組事例の情報共有を行った。 ・各区が取組の進捗状況・目標達成状況に応じて必要な対策を検討する際に活用できるよう、各区における様々な活動主体間の連携に基づく取組を把握し、区長会議安全・環境・防災部会において、各区の取組内容を共有した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な活動主体の活動状況などの情報を収集しておく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、地域のニーズや課題に適した活動が行えるよう、市民活動総合ポータルサイトなどで、連携事例や適切な支援メニューの情報提供を行う。(通年) ・様々な活動主体の活動状況に関する最新情報を収集及び提供し、より連携協働のメリットが活かせるよう、引き続き、地域ニーズの把握を行うほか、具体的な取組事例の報告や情報交換の活性化を図る。(通年)